

気仙沼支部だより 号外

令和5年10月発行責任者 支部長 水戸恵美子
 協力：気仙沼市立病院 教育委員会

支部長あいさつ



日中の寒暖差が激しい毎日ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか？
 体調を崩しやすくなりますので、お身体ご自愛下さい。

さて、看護協会気仙沼支部では、昨年、コロナ感染拡大のため、
 ふれあい看護体験を急遽中止せざるを得ない状況になりました。
 そこで、高校生に看護の魅力を発信する方法がないかを模索しました。
 また、当地方出身の、フレッシュな看護職員が活躍していることを
 知っていただきたいと、今年の夏のように暑いメンバーたちの
 「次の主役は君たちだ！」の思いを込めて、号外を発行いたしました。

昨年、発行予定であった号外ではありますが、是非、お手に取ってご覧いただき、看護に興味をも
 ってもらえたら嬉しいです。

看護師の仕事ってなんだろう…



今回、改めて“看護師の仕事”を考えることができました。

『診療の補助と療養上の世話』を通して治療を必要とする人々を支える。看護師の仕事に出てくる
 ワードです。それをより安全・安楽(安心)に提供をするためには知識と技術が必要です。
 そして、患者さんには様々な人がいます。「健康には人一倍気を使っていたのに病気になって
 しまった。」と落ち込む人、「手術は怖いけど頑張る。」と前向きな人、「薬はのむけど、酒とタバコは
 やめられない。」と生活習慣を変えられずに通院している人、「もう、死んでもいいや。」と背中を向け
 る人。様々な感情、様々な状況の人がいます。それぞれの思いや痛みを理解しようとし、寄り添う人が
 看護師だと思います。看護師は、患者さんの価値観や人生観に触れるからこそ悩み、苦しくなること
 もあります。だからこそ、面白く、成長できる仕事なのです。相手の思いに寄り添う努力を続け、
 同じ時や苦しみを共有することができた時に“看護師になってよかった”と思えるのだと思います。

皆さんも、成長し続けることができる仕事を一緒にしませんか？

看護師になるにはどうしたらいいの？

日本看護協会ホームページより引用



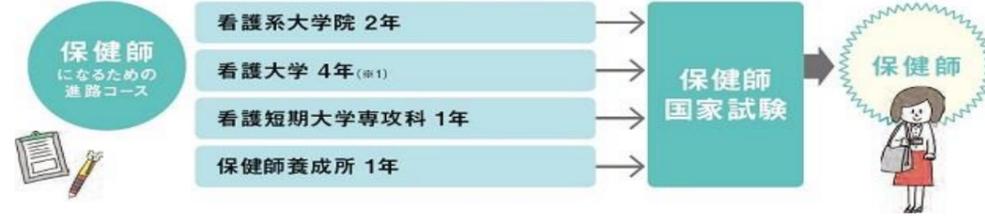
ここがポイント！
 看護・医療の基本的な技術を学ぶだけでなく、
 思考力や洞察力、コミュニケーション能力などを身につけることが大切です。

助産師・保健師になるにはどうしたらいいの？

日本看護協会ホームページより引用



※1 保健師・助産師の教育プログラムがある大学では、看護師に加えて保健師・助産師の国家試験受験資格を得ることができます。
 ※2 大学専攻科の入学資格は、大学卒業業者です。



保健師・助産師になるには、1年以上の教育を受けて保健師または、助産師国家試験に合格する必要があります。看護師国家試験に合格している必要があります。

気仙沼で働くフレッシュなスタッフ紹介

2023.3月～9月インタビュー

- ① 好きな食べ物
- ② マイブーム
- ③ なぜ看護師(助産師)を目指そうと思ったのか
- ④ 仕事をして印象に残ったこと
- ⑤ 未来の後輩になるかも？今の高校生へのメッセージ

手術室 鈴木さん

- ① アイス
- ② ドライブ
- ③ 通院していた時に担当して下さった看護師に憧れたことがきっかけ
- ④ 患者さんのケアを行い“ありがとう”と笑顔で言われたこと。患者一人一人に合わせた声かけや対応を心がけていきたいと思いました。
- ⑤ 覚えることが沢山あり、大変ですが、患者さんからの嬉しい言葉にやりがいを感じています。

仕事と私生活を enjoy して
 いる看護師にインタビュー

手術が安全に進行するようサポート中の鈴木さん



手術室 小松さん

- ① ラーメン
- ② 走ること
- ③ 看護師になり、知識をつけることで病気がちな母を少しでも支え、手助けすることができたら
 と思い目指しました。
- ④ 手術が終わり、患者さんからそばにいてくれてありがとうと手を握られたことが印象に残っています。
- ⑤ 大変な仕事であり、日々学習する毎日ですが、人を助けるというとてもやりがいのある仕事です。
 ぜひ看護師を目指して頂き、一緒に働けたらうれしいです。

【学生さんへガウンテクニックの指導】
 上手に装着！ハイポーズ



- ① 好きな食べ物
- ② マイブーム
- ③ なぜ看護師（助産師）を目指そうと思ったのか
- ④ 仕事をして印象に残ったこと
- ⑤ 未来の後輩になるかも？今の高校生へのメッセージ

仕事と私生活を
enjoyしている
看護師（助産師）に
インタビュー

産婦人科病棟 助産師 熊谷さん

- ① ラーメン、お寿司、焼肉
- ② わんこと散歩
- ③ 女性のライフステージの中で、何度あるかわからない妊娠・出産を「痛かった」「辛かった」などマイナスのイメージで終わらせず、「痛かったけど、頑張った」「赤ちゃんが元気に産まれてくれた」など、プラスのイメージで出産を終え、育児のスタートに立ってほしい、女性のライフステージによりそうすべき仕事だと思ったからです。
- ④ 赤ちゃんが元気に生まれた時のよろこびはひとしおです。長期入院していた患者さんが元気に退院していく姿や、患者さんからの「ありがとう」「がんばって」などの言葉に励まされうれしくなります。母と子、2人の命を預かる責任は大きいですが、とてもやりがいのある仕事です。
- ⑤ 自分の知識や技術を直接的に生かすことができ、人とふれあい、命と向き合う、すてきな仕事です。看護の道（保健師、助産師、看護師）へすすんでみませんか？あなたの優しさを待っている人がいます。



お母さんたちの不安に寄り添う熊谷さん

外科病棟 看護師 菅原さん

- ① パイナップル
- ② You Tube を見る
- ③ 中学・高校の時に入院をしたことがあり、その時看護師さん達に優しく接していただき、自分もこんな風になりたいと強く思い、目指しました。
- ④ 名前を覚えてもらえたこと。「ありがとう」「助かった」と声をかけてもらえたこと。
- ⑤ 看護師は人の命を預かる責任の重い仕事ですが、患者さんとの関わり、仕事をする中で成長していけるやりがいのある仕事だと思っています。



【点滴準備中】
真剣な表情の
菅原さん

外科病棟 白石さん

- ① ステーキ、実家（ばあちゃんの家）で作っている米
- ② バレーボール、スノーボード、他いっぱい
- ③ 幼い頃から救急救命士の父の影響もあり、医療系の仕事をしたいと思っていました。一番患者と関わる職は？心のケアやコミュニケーションを取る職は？と徐々に看護師という仕事に興味を持ち始め、一番近くで患者を看たいという思いから、最終的に看護師という職を選びました。
- ④ 1年目から4年目までは手術室勤務でした。一刻一秒を争う現場に居ました。正直死ぬんじゃないかと思う症例もありましたが、良くなって退院していく姿を見るととてもうれしい気持ちになりました。5年目からは病棟勤務となり、手術後の患者も看るようになり、術前・術中・術後と一連を通してケアをできる事はとても勉強になり、自分の中でも強みになると思います。また、急性期だけでなく、慢性期、緩和期の患者も多くいます。同じ病気でも一人一人が違い、色々な関わりがあります。日々患者に教えてもらうことばかりです。
- ⑤ “看護師”は楽な仕事とは言えません。嬉しい事、悲しい事、楽しい事、辛い事たくさんあります。でもその分やりがいのある仕事です。少しでも看護師に興味があればいいと思います。

【救急カートの点検中】
日頃からの、準備も
大事な仕事です！



回復期リハビリ病棟 看護師 遠藤さん

- ① ラーメン
- ② コンビニスイーツを食べること
- ③ 小さい頃に病院でみた看護師さんの姿に憧れたからです。
- ④ 患者様が回復し、笑顔で退院する姿を見れたことです。回復期リハビリテーション病棟は長期間入院し、リハビリを行う病棟です。長期にわたる入院生活の中で、毎日リハビリをがんばって、少しずつ動けるようになっていきます。そして、他職種が連携し、患者様の思いを傾聴しながら退院調整を行っていきます。看護師として患者様が回復する過程に関わっていけることは、大変ではありますが、やりがいを感じる瞬間であると思います。
- ⑤ 看護師として仕事をしていく中で大変だと感じることもあります。しかし、多くの患者様と関わらせていただき、日々、自分の成長を感じられる仕事であると感じます。大変なこと以上にやりがいのある仕事です。一緒に頑張っていきましょう。

患者さんのできることを最大限に
引き出し、見守る遠藤さん



循環器・内科病棟 看護師 佐々木さん

- ① チーズケーキ
- ② カフェ巡り チーズケーキのあるお店に行くことが多いです。
- ③ 母が看護職や介護職として多くの患者さんに携わっている姿をみていたので、患者さんや利用者の援助に携われる道に進みたいと考えていました。その中で元々は看護師ではなくリハビリ職を目指していましたが、より患者さんの近くで日々の変化を観察し、その方にあったケアや患者さんそれぞれが希望していることを行っていきたくらい看護士の道を目指すことに決めました。
- ④ 1人で実施することに不安を感じていた検査や処置の介助を回数を重ねるなかで自分1人でも実施できるようになったこと。また、入退院を繰り返す患者さんに顔を覚えて貰え入院の際に「元気でやってたか？」や退院時には「頑張ってたね。」と声をかけてもらえたこと。
- ⑤ 多忙というイメージが強いのと思いますが、そのなかでもやりがいを感じたり達成感を抱くことができる職種だと思います。また、男性看護師も少しずつではありますが増えてきていて男女問わずに働くことができる職種です。仕事をする中で目標をもって働きたい方や看護師という職に少しでも興味を持っている高校生の方がいたら看護体験などもあるので是非参加してみてください。



患者さんに優しく声をかけ
処置を行う佐々木さん